

# 公益財団法人 Wesley Foundation 事業報告書

## 2012年度 (2012年4月～2013年3月)

国連の難民救済、在日外国人の心のケア、NGOの公益活動等の際に、当施設を低廉もしくは無償で貸与したほか、下記のプログラムを主催、共催または支援した。

### 【国際プロジェクト】

#### (1) 韓国で平和を考えるセミナー (支援) 2012年7月26～8月1日 韓国

アメリカ、韓国、香港、日本から合計43名が参加し、アメリカとアジア諸国の間にある平和に関する課題や未来に向けての平和的解決について共に学んだ。韓国との共催で、日本からの8名の学生及び2名のスタッフを派遣した。

#### (2) 第5回移民に関する世界フォーラム (支援)

2012年11月26日～30日 フィリピン

労働移民、難民、国内避難民や人身取引等、多様な形態の移住(移民)がもたらす様々な問題について、公正な社会の実現を目指すことを目的としたフォーラムに、日本から在日フィリピン人のサポート団体である Kapatiran と Karakasan のメンバー4名を派遣した。

#### (3) 第5回アジアの若い女性のためのリーダーシップ研修 (共催)

2012年12月26日～2013年1月7日 フィリピン

若いアジア人女性を対象として、社会正義の実現についての話し合いとリーダーシップを学ぶトレーニングをフィリピンで開催。13カ国から41名が参加した。韓国との共催。

#### (4) アジアのクリスチャン女性のためのリーダーシップ研修と対話 (共催)

2013年1月27～2月2日 インドネシア

アジア13カ国から50名のクリスチャン女性が参加し、対話を通じてリーダーシップを学びコミュニケーションスキルを深めた。韓国との共催で、日本からは4名を派遣した。

#### (5) 国連婦人の地位委員会国際会議の平行セッション (支援)

2013年2月27日～3月9日 アメリカ

第57回国連婦人の地位委員会国際会議開催に平行して、「女性への暴力に反対する」をテーマに開催された会議。合同メソジスト教会女性局主催。日本から3名、フィリピンから1名を派遣した。

## 【国内プロジェクト】

### (1) 講演会：コンゴの元少年兵の経験（共催）2012年6月8日

コンゴ紛争当時、少年兵として強制的に紛争に参加させられていた Michel Chikwanine 氏による講演会。少年兵の悲惨な実態と、アフリカ人自身にこのような残虐行為を終わらせる責任があることが語られた。Free the Children Japan との共催。参加者 80 名。

### (2) 講演会：日本への出稼ぎフィリピン人女性の支援活動（共催）2012年6月14日

フィリピンで日本への出稼ぎから帰国した女性への支援活動を行っている BAATIS 女性センターの Andrea Anolin 氏による講演会。BAATIS 女性センターは、長期にわたって海外、特に日本で働いていたフィリピン人女性が再び自国での生活に速やかに慣れることができようとする支援と、ジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレン（日本人とフィリピン人の間に生まれた子供）へのカウンセリングを行っている団体である。ブローカーによって騙されて来日した女性たちへの虐待や奴隷的な待遇などを学んだ。

### (3) 平和を考えるセミナー（広島）（支援）2012年8月3日～9日

「グローバル・スタディ、ピース&リーダーシップ」をテーマとして、広島で持たれた平和セミナー。Clifton Daniel Truman 氏および Harry Truman 氏（両氏ともトルーマン元アメリカ大統領の孫）、Ali Beezer 氏（エノラ・ゲイ乗務員の孫）、佐々木雅弘氏（原爆症で亡くなった故佐々木禎子さんの兄）、佐々木裕滋氏（故佐々木禎子さんの甥）を招き、討論会を行った。アメリカ、フィリピン、マレーシア、ベトナム、インドと日本からの参加があった。広島女学院大学の主催で、開催を支援した。

### (4) ユースフォーラム（主催）

2012年9月28日、11月16、17日、12月15日、2013年1月19日、3月30日

世界の貧困と紛争に直面する人々への国際的な支援を学ぶ機会として、今年度は5回開催した。難民、移民、人身売買など多彩なテーマで行われ、毎回の参加者は15名であった。

### (5) 映画上映と話し合い：ネフェリアス——売られる少女たちの叫び（共催）

2013年1月19日

日本初公開の性的人身売買を描いたドキュメンタリー映画の上映と共催の Not For Sale Japan 代表山岡氏による日本における性的人身売買について概要についての説明を行った。その後、参加者によるディスカッションの時間を持った。参加者 40 名。

(6) 報告会：第5回移民に関する世界フォーラムに参加して (主催) 2013年2月7日

2012年11月26日～30日にフィリピンで開催された同フォーラムに Wesley Foundation より派遣された2名による報告会。日本におけるフィリピン人労働者問題について理解を深めた。参加者13名。

(7) 気候正義 (Climate Justice) セミナー (主催) 2013年2月17～23日

韓国、中国、アメリカと日本からの学生の参加者が、気候変動とそれが移民、経済やエネルギーにもたらす影響について学んだ。また、アジア学院へのフィールドトリップおよび華道や茶道などの日本文化紹介も行った。参加者20名。

(8) 講演会：人身売買と児童労働 (共催) 2013年3月30日

フィリピンから来日した若い女性の性的人身売買による被害経験と、そこから救われて学校へ戻るまでの経験を語った講演会。参加者は、彼女の証言から人身売買の現実を知り大きなショックを受けた。参加者60名。

【その他の支援プログラム】

アジア学院の研修生への農業指導者研修費補助  
国際協力 NGO センター (JANIC)  
明治学院東村山高校被災地ボランティア活動  
Not for Sale : 人身売買大国ニッポンの現実  
クリスチャン女性の英語で聖書を読む会  
青山学院大学夏期ボランティア活動  
青山学院女子短大夏期韓国セミナー  
ふくしま-こうべ 子どもプログラム  
日本基督教団神奈川教区 福島家族キャンプ  
ポラリス：人身取引被害者支援講座  
ARI 40周年記念シンポジウム  
ARI 西日本キャラバン  
TELL Parenting Seminar  
Women's Conference  
青山学院女子短大フィリピンでのボランティア活動

以上